

一学校だより

2023年7月14日第15号

(令和5年)(JULY:文月)

みはらっ子

☆安全な生活をめざそう…うがい、手洗い、こまめな水分補給と十分な睡眠。
三原小学校(46-2628) 文責 嵐

7月7日(金)、3・4年生(計18名)が、平田小学校の児童と一緒に中筋川ダム水生生物調査(梅/木公園・橋の下周辺)に行きました



水辺での危険性について…水遊びは、とても楽しい遊びですが、ちょっとした心の油断が重大事故につながります。児童のみなさんは、危険な場所を確認してから遊ぶなど、細心の注意をはらって楽しむようにしてください。そして、子どもだけで水遊びをしないこと、さらにライフジャケットを着用することも大切です。

人を笑顔にする算数、おもいやり算

ずっと心に残っているテレビ広告があります。
それは、

+ (たす) - (ひく) × (かける) ÷ (わる)

「+」は、たすけあう

「-」は、ひきうける

「×」は、声をかける

そして、

「÷」は、わけあう (分かち合う)

それは、人を笑顔にする算数、おもいやり算

ほら、やさしいでしょ

というテレビ広告でした。

「人を笑顔にする算数」という言葉と「ほら、やさしいでしょ」が、私はとても気に入りました。

小学校の算数では、+ (たす)、- (ひく)、× (かける)、÷ (わる) が交ざった計算式を小学4年生で学習します。その時に「計算のきまり」も学びます。

例えば、「 $5 + 2 \times 3$ 」という式は、「 2×3 」を先にするというきまりです。これはたし算よりかけ算を先にしましょうという約束です。これを「かけ算優先のきまり」と言います。

でも「おもいやり算」には、「助け合う」より「声をかけあう」を先にするというきまりはありません。どこからやっても答えにあやまりは出ません。

困っている友だちがいれば助け合い、人から何かを頼まれた時は笑顔で引き受け、よく声をかけ合い、喜びも悲しみもお互いの気持ちをわけあう (気持ちを分かち合う)。

児童のみなさんもぜひ、ことばから行動に移して、「おもいやり算」のあふれる学校にしていきましょう。



1・2年生のボールを使った朝運動の様子です。みんな投げ方が上手になりました。

一・二年生 じんけんひょうご

☆ともだちが こまっていたら たすけよう

一ねん

☆「ごめんね」でみんななかよしうれしいな

一ねん

☆ともだちが こまっていたら だいじようぶ

一ねん

☆みんなと なかく えがおで すこしたい

一ねん

☆じぶんから いっしょにあそぼう 言いたいな

二年

☆あそぶとき 心にいつも ありがとう

二年

☆あいさつを みんなですると うれしいよ

二年

☆あいさつを したら みんな いい気持ち

二年

☆友だちが こまっていたら 声かけよう

二年